



わたしたち

広報

パイロットスーツで記念撮影

わたしたちがっこいいでしょ

【航空自衛隊山田分屯基地創立50周年
記念行事・記事10分】

No
896

今号の主な内容

- 特集・なくそうボーイ捨て
- ふる里山田同郷の会総会を開催
- みんなのスペース
- 町のわだい
- 町民登場

- 2~5
- 6~7
- 8~9
- 10~11
- 12

CONTENTS

8月1日号

2007

●特集 なくそうポイ捨て

5・0^ト。この数字が何を表すかご存じですか。実は平成18年度に回収されたポイ捨て・不法投棄によるごみの重量。毎年6^ト近くものごみが多くの人手と税金を使って片付けられています。今号では、町内のごみのポイ捨て・不法投棄の現状とそれに対する取り組みについてご紹介します。

わたしたちに

できるはず

減らぬごみ 負担は町民に

きれいな町で暮らしたい……。それは町民誰もが願うことです。しかし、残念ながら一部の人たちによるごみのポイ捨てや不法投棄は後を絶ちません。町内での現在の状況を見てみましょう。



- ▲町道ブナ峠線に不法投棄されたごみ。人目に付きにくい場所に大量のごみが放置されていた
- ▶船越公園駐車場のごみ。草むらの中にジュースの空き缶や食物のトレーが無造作に捨てられている

回収量は1年で1,000袋にも

昨年度、ポイ捨てや不法投棄などで回収されたごみは5・0ト。1袋5キロで換算すると1年で1000袋、1日当たり2・7袋分のごみが集められていることとなります。

ごみが捨てられている場所は山間部や河川敷、漁港などが多く、人目に付きにくい場所に廃棄されています。

捨てられるごみの種類も空き缶や食品トレーなど小さなものから自転車、タイヤ、冷蔵庫など大型のものまで多岐にわたっています。これらのごみは景観を損なうばかりか、悪臭を発生させるなど衛生面での問題もあります。また、ごみの種類によっては有害物質が流出する可能性もあり、重大な環境汚染の要因にもなりかねません。

不法投棄は重大な犯罪

不法投棄を発見した場合、町

では保健所や警察に通報。現地調査を実施し投棄者が判明した場合は、本人に撤去指導や命令を行います。また、悪質な場合は警察と連携し検挙などを行います。

不法投棄者は法律で5年以下の懲役または1000万円以下の罰金と、厳しい罰則が定められています。また、投棄者が法人である場合はさらに1億円までの罰金が科せられます。

どのような理由があるにしても、ごみの不法投棄は犯罪行為であり、決して許されることではありません。

ごみの撤去・処分に税金

万が一投棄者が分からなかった場合は、投棄場所の土地所有者

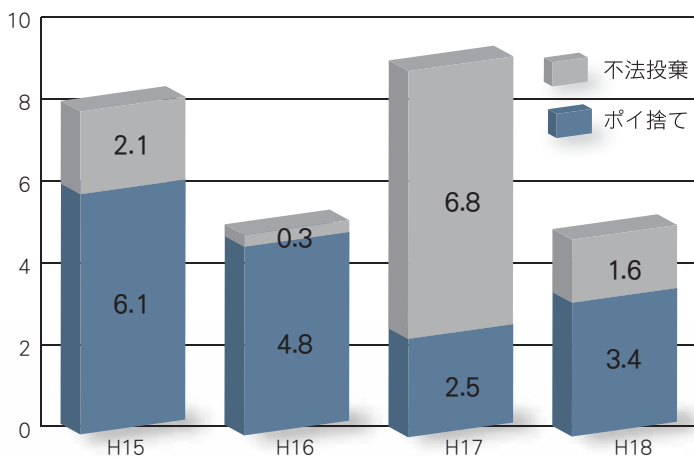


ごみの撤去には多くの人手と処理費用が掛かります

者が処分することになり、その土地が個人所有地である場合は、原則として土地所有者が撤去することになります。

ごみの多くは公道脇や河川などに捨てられているため公的機関が撤去しますが、撤去や処分のために掛かる費用については、税金が使われることとなります。回収されるごみの量は年々減少傾向にあるものの、依然としてその量は多く、毎年6ト近いごみの撤去に、多くの人手と税金が費やされています。

◆ポイ捨てと不法投棄ごみの年度別回収量 (単位:ト)



町公衆衛生組合連合会や山田の海を守る会では、ごみの不法投棄やポイ捨てを減らすため、クリーンキーパーや環境アドバイザーを委嘱。ごみの収集活動や不法投棄の監視、ポイ捨て防止の啓発活動にも取り組んでいます。

ごみの撲滅に 取り組む人々



環境アドバイザー
伊藤夕子さん（豊間根・69）

子供の見本であってほしい

「道路端にごみが落ちていないかどうか、いつも気になってしまいます」と話す伊藤さん。昨年からは環境アドバイザーを務め、今年で2年目となります。環境アドバイザーは、ごみステーションの適正管理の指導や不法投棄のパトロールを主な任務とし、町公衆衛生組合連合会（豊間根会長）から委嘱されるもので、毎年6月から翌年3月まで活動。町内では18人が委嘱されており、伊藤さんは豊間根地区を担当しています。

伊藤さんによると、最近ごみの量が増えてきているのが羽々の下地区。県道宮古山田線が整備されてきたことで、最近ごみの量が増えているのが羽々の下地区。県道宮古山田線が整備されてきたことで、最近ごみの量が増えているのが羽々の下地区。県道宮古山田線が整備されてきたことで、最近ごみの量が増えているのが羽々の下地区。

「海をきれいにするため、少しでも役に立てれば」と話す上林さん。山田の海を守る会（会長・沼崎喜一町長）が委嘱するクリーンキーパーを務めて、今年で4年目を迎えます。

ごみはきちんと持ち帰って



クリーンキーパー
上林進兵さん（山田・70）

「海をきれいにするため、少しでも役に立てれば」と話す上林さん。山田の海を守る会（会長・沼崎喜一町長）が委嘱するクリーンキーパーを務めて、今年で4年目を迎えます。クリーンキーパーは海岸沿いの清掃活動や、観光客、釣り客に対するごみの持ち帰りの呼び掛けを主な任務とし、毎年5月から10月までの半年間活動。町内には現在6人が委嘱されており、上林さんは北浜地区から境田地区までを担当しています。「仕事の合間を見てごみを集めています。なかなか減らないですね。ごみの持ち帰りを呼び掛けても、そのときは素直に返事されませんが実際に持って帰る人は半分くらいです」と残念そうに話します。

受け継がれる 活動と思い

ごみ拾いする日を決めて、町全体の人に参加するよう呼び掛けては——。生徒模擬議会での提言により平成9年に始まった町内一斉清掃「ごみ0作戦」。毎年多くの町民が参加し、町を挙げて清掃活動に取り組んでいます。



ごみ0作戦の様子（織笠地区）

「ごみ0作戦」は、平成7年に開かれた生徒模擬議会で寄せられた提言により平成9年からスタートした町内一斉清掃活動で、町や教育振興運動実践協議会、老人クラブなどが中心となって毎年行われているものです。本年のごみ0作戦は7月7日の午前6時から実施。当日は2480人が参加し、道路脇に捨てられた空き缶や海岸に打ち上げられたペットボトルなどを拾い集め、町内全体で1・3㍲のごみが集まりました。

ごみ0作戦以外にも、各団体などで独自に清掃活動に取り組んでいる所もあり、町をきれいにしたいという思いが、町民の第一歩です。

終わりに

ごみのポイ捨てや不法投棄のない町にするため、わたしたちには何ができるのでしょうか。いつまでも美しい自然のある山田でいてほしいという思いを、わたしたち一人一人がこの思いを持って活動し、次の世代につないでいくことが一番大切なことかもしれません。

参加してInterview



西館真寿美さん（船越・31）

ごみ0作戦には、今年小学生になった娘と初めて参加しました。わたしたちは浦の浜海水浴場でごみ拾いしましたが、小さなごみだけでなく意外と大きなものもあって驚きました。来年も参加していきたいと思います。



赤瀬満輝君（織笠小6年）

今日は父と母、兄の家族4人で参加しました。これまでずっと参加してきましたが、以前よりごみが少なくなっているように感じました。山田からごみがなくなってきれいな町になるように、これからも参加していきたいです。



豊かな自然いつまでも

千葉県若葉区
平田 邦彦さん(68歳)
〔境町出身〕

ふる里会発足当時から参加しています。山田を離れて40年以上が経ちますが、普段会えない同郷の方々と会うことができるこの会を毎回楽しみにしています。山田には毎年帰っていますが、われわれはいつでも帰れる自然豊かな古里があり、つくづく幸せだと感じています。とりわけ山田の海が大好きです。山田は変わりつつありますが、素晴らしい自然はいつまでも残してほしいですね。

同級生との再会楽しみ

東京都板橋区
貫洞 亮子さん(62歳)
〔八幡町出身〕



高校卒業と同時に上京し、都会での生活も40年以上になります。ふる里会には3、4年前から同級生たちと参加しています。今年は4人だけの参加でしたが、同窓会気分に参加できるこの会は、わたしたちにとって恒例行事の一つ。毎年、ふる里会の物産販売を担当している木村商店の木村トシさんも同級生であり、年に一度の再会と都会に届く古里の味を毎回楽しみにしています。



抽選会で当せんし、町の特産品を受け取る参加者



物産販売も参加者の楽しみの一つ



ふる里山田同郷の会 160人が集い親ぼく深める



「かつぼれ踊り」も披露されました



ふる里会の佐々木道義会長から顕彰する会会長の沼崎喜一町長に寄付金が贈られました

古里への便り⑦



東京都調布市
小岩 清水さん(65歳)
〔後楽町出身〕

平成19年の「ふる里山田同郷の会」に参加し、およそ160名の皆さんの心からなる笑顔に出会いました。この複雑な時代にあって、もしも普通の場合で160名もの人々が、2時間も笑顔でいるとしたら、それは不思議さを超えて不気味なものでしょうけれども、このふる里会では、実に和やかな時間が最後まで続いたのです。東京という殺気立った巨大都市で、こんなにも楽しい場が醸し出される場はとても珍しいことであり、そこに流れていた時間とはそれぞれが社会の中で飲み込んできた多様な苦しさを忘れられる大切な「時」の中にいるから、と感じるのは私だけだったのでしょうか。このような楽しい時間の持続、それは生まれ育った山田町の風土、人情という源流の清澄な流れに出会い、安心してその流れに浸り、心を洗うことができ、それが瑞々しい生命力を再生させ、これから生きるための希望や意欲をもたらすからに違いないと信じています。人生を健気に努力され、ここに集う人々の「姿の尊さ」を古里で同じように生きておられる皆さんにも、強く伝えて共有したいと思うのでありました。

東京近郊に暮らす本町出身者などが集い、交流を深め合う「ふる里山田同郷の会」が7月8日、中野区のサンプラザを会場に開かれました。今年で22回目となる同会には160人が出席。町からも沼崎喜一町長をはじめ職員6人、町議会から昆暉雄議長ら5人、山田町商工会から阿部幸栄会長が参加しました。総会終了後には、「懇親交流の集い」が開かれ、参加者は年に一度の同郷人同士の交流を楽しみました。

総会では、佐々木道義会長が「はからずも昨日は7月7日の七夕であり、年に一度会うという意味で、ふる里会も22回目の良き日を迎えました。ふる里会の名誉顧問であった鈴木善幸元内閣総理大臣の銅像と顕彰碑の建立などに対する募金活動では、多くの会員の皆さんのご理解をいただき感謝致します。今日は会員同士親ぼくを深め、時間の

許す限り楽しんでいってください」とあいさつしました。続いて、沼崎喜一町長が町の近況を報告。「昨シーズンのサケ漁とアワビ漁は大変よい結果をもたらしましたが、主力である力キ漁はノロウイルスの風評被害で例年の6割減と大打撃を受けました。このような大変厳しい状況ではありますが、われわれは一生懸命頑張っていますので、変わらぬご支援をお願いします。また、鈴木善幸元内閣総理大臣を顕彰する会に対しまして、皆さんから心温まる善意を頂いています。あらためて町民を代表して感謝申し上げます」と述べました。

その後、平成18年度の事業報告や本年度の事業計画が審議され、原案どおり承認。引き続きふる里会から顕彰する会に寄付金の贈呈が行われ、佐々木会長から顕彰する会会長の沼崎町長に目録が手渡されました。

総会終了後の「懇親交流の集い」は昆暉雄町議会議長の乾杯の音頭で幕が開け、参加した皆さんは古里を懐かしみながら思い出話に花を咲かせていました。アトラクションでは、ブラックアト田さんによるマジックショーやふる里会幹事のサークル仲間による「かつぼれ踊り」も披露され、場内は大いに盛り上がり、たほか、会場では物産販売や特産品が当たる抽選会も行われ、参加した皆さんは古里の品々に満足の様子。最後に地区ごとに記念撮影を行い、来年の再会を約束しつつ会場を後にしました。

アンドリューさんが帰国



7月21日に開かれたアンドリューさんの送別会でのもちつき体験の様子

山田高校で外国語指導助手を務めたカナダ出身のアンドリュー・ボンベリさんが、7月31日をもって2年間の勤務を終えました。アンドリューさんからメッセージが届いていますので紹介します。



みなさん、この1年が、このまちにわたしをうけ入れてくれてありがとうございました。もうすぐわたしはカナダに帰ります。

ひとがやまだけいこにたずねるとき、わたしはどのようにこたえるでしょう。山田はわたしにいろいろなことを教えてくれました。山田にはいろいろな場所があり、いろいろな人がいます。いたるところにききこえる。そして、ひとびとはこころやさしく、かみだれです。ありがとうございました、山田。1年がたのしかったです。

Andrew Bombery
アンドリュ ボンベリ

イラスト



みんなのスペース



かねざき ひかる くん
(船越保育園・5歳)

ぼくのゆめ

大きくなったら救命救急士になりたいな。急な病気やけがで困っている人を助けてあげるんだ。

投書

どんなことでも結構です。どしどしお寄せください。

山田よびと「好きな町(九)

(続、千体仏) 一方、目を転ずれば眼下に茫々たる太平洋の大海原が果てしなく広がり、まさに日本最東端三陸海岸の雄大な眺めに浸ることができた。それは迷える者の心さえも清々しくする自然からの贈り物。神仏へお参りすることによって贈る心の救いでもあるだろうか。金沢について思い巡らしていたら、ふと大槌の人と言われるあの金売り吉次のことか思い浮かんだ。彼は平泉藤原秀衡のころ、金沢の産金や当時の岩手の品々を駿馬の背に積み、平泉に寄つてから北陸路を京都へ売りに行つていったのだろう。そして義経を秀衡のもとに連れてくることになる。

そんなことを考えていたら、リーダーが「そろそろ帰りましょう」と下山を告げた。この千体仏山はかなりの急坂で、登りより下りが大変、滑るようになり下り、途中でちよつと一休みしていたら、すぐ近くの向かいの山に大きな青鹿(カモシカ)が一匹、のそのそと現れ、ちよ

お座敷広場の運営者に感謝

7月10日午前11時より、船越地区お座敷広場が民生児童委員主催で多彩に行われた。その日70歳以上の出席者は50名余りだったが、日ごろ出会うことが少ないためか、公民館内は会話が弾んでとても好感が持てた。七夕の時期でもあり、ホールには大きな笹に華やかな短冊が飾られ、その日のイベントに雰囲気添えてくれた。心づくしの昼食で舌鼓を打った後、アトラクションでは持ち前の歌、踊り

のんびり会の総会を終えて

昨年の定期総会で、「山田には統合失調症者が161名いるよ。のんびり会会員は8名で、その組織率は5%です」と報告がありました。今年3月15日、山田町障害者計画策定委員会で報告されたのは171名。1年で10名に増えて驚いていたのに、今年の定期総会で宮古保健所の保健師の話によると、山田には統合失調症者は200名いるとのこと。この話に驚かないで何に驚くでしょうか。啓蒙・啓発とよく耳にしますが、町民に早期発見、早期治療、発病予防を強力に呼び掛けてほしい。病気は一生涯であり、町民の皆さまの病気(人)は急増しています。どうか統合失調症者にな

昔聞いたせみ時雨懐かし

お盆の月になると子供のころが懐かしくなる。母とお盆市やお墓参り、吉祥寺(吉里吉里)参りをすると、寺山からセミの声が聞こえた。母の話では、セミは土の中で六年、世の中に出て十日ぐらいの短い命をもらっているのだ。「おらあ節あいまだ、おらあ節あきたーって鳴

くんだー」と教えられた。炎天下に吉祥寺境内を包み鳴くせみ時雨、あの風情は子供心を満たしてくれた。近年、セミが少なくなり、子供のころのせみ時雨を聞くことはない。暦をめぐりながら幼心になったりと日々老いと向き合っている。菊地サカエ(織笠・72歳)

紫の雫したたるアジサイの雨の明日に咲き競いおり
菊地孝進(船越・85歳)
隙あれば足腹背中乗りまわし爺と戯るめんこい男孫よ
大川ヒメ子(大沢・63歳)
孫達が大ブルーインパルス見られずに我が家の台風静かに帰る
大町テイ子(大沢・?歳)

8月は「電気使用安全月間」

8月は電気使用安全月間です。例年7月から9月までの3カ月間は、暑さによる疲労で注意力が散漫になりがちなどところへ肌の露出が多くなり、さらに発汗により電気が流れやすくなるなどの悪条件が重なるため、感電事故が多くなります。コンセントを抜くときはぬれた手で触れないようにするなど、感電事故に十分注意しましょう。
◆問い合わせ 財団法人東北電気保安協会 宮古事業所 (☎63-1332) へどうぞ。



今月の題字
西館 澄実ちゃん
(船越小4年)

田丁のわだい

八幡町の貫洞さんに長寿祝い金 家族と笑顔で迎えた100歳

八幡町の貫洞忠男さん（明治40年生まれ）が7月25日で満100歳の誕生日を迎えました。同日、沼崎喜一町長が自宅を訪問し、長寿を祝福。「100歳おめでとございます。これからも元気で長生きしてくださいね」とあいさつし、長寿祝い金を手渡しました。若いころに痛めた腰以外は特に悪い所も無いという貫洞さんは、話す口調もしっかりとしており、お元気そのもの。貫洞さんはご家族の皆さんと共に笑顔で長寿を喜び合いました。



航空自衛隊 山田分屯基地 創立50周年記念行事 地域と信頼関係の強化誓う

航空自衛隊山田分屯基地（渡邊明司令）では、創立50周年を記念し、各種行事を開催しました。7月14日には基地内で記念式典が行われ、渡邊司令が「航空自衛隊員として今後とも日夜訓練に精錬し、精強な部隊整備に努めるとともに、よりいっそう深い住民の皆さまとの信頼関係を築いていきたい」とあいさつ。続いて自衛隊協力会会長の沼崎喜一町長や同協力会の前理事を務めた川村敬一さんなどに感謝状が贈られました。同日は基地が一般公開され、町内外から450人が来場。50年の歴史を収めた写真パネル展や装備品の展示、模擬戦闘展示などが実施されました。町中央公民館では北部航空音楽隊による演奏会が開かれ、400人が見事な演奏に聞き入っていました。



船越公園で行われたブルーインパルスJrの展示飛行（上写真）/町中央公民館で行われた北部航空音楽隊による演奏会（下写真）/基地内で行われた記念式典の様子



翌15日には台風4号の影響によりブルーインパルスの展示飛行は中止となりましたが、船越公園に設けられた特設会場では装備品の展示や写真パネル展が行われたほか、県内初となるブルーインパルスJrによる展示飛行が行われ、会場に詰め掛けた来場者の皆さんは統制の取れた見事な走りに拍手を送っていました。

善幸さんを顕彰する会へ300万円 出身校OBが善意を寄せる

7月10日、鈴木善幸元内閣総理大臣を顕彰する会（会長・沼崎喜一町長）に鈴木元首相の出身校である旧東京水産大学（現東京海洋大）同窓会の楽水会（樽井史朗会長）から300万円が寄付されました。贈呈式では県楽水会の岩切潤会長が役場を訪れ「全国の同窓生に呼び掛けたところ、2カ月で目標の300万円に達しました。これもご本人のお人柄によるものと思います」と沼崎町長に目録を手渡しました。顕彰する会では鈴木元首相の銅像と顕彰碑の建立、記念館（文庫）の設置を目的に募金活動を展開しており、これまでに約1,800万円が寄せられています。



オランダ島まつり & ビーチフェスタ 2日間で4,100人が来場 焼きそばの無料試食に舌鼓

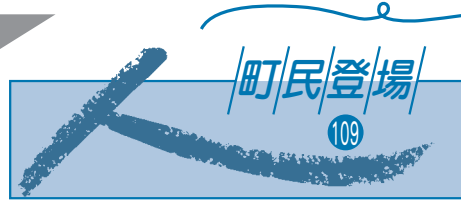
山田町商工会（阿部幸栄会長）などが主催する三陸山田オランダ島まつり&ビーチフェスタが山田漁港とオランダ島を会場に開かれました。台風4号の影響により前夜祭の花火大会が延期され、一部の行事が中止となりましたが、2日間で4,100人の観光客らが来場しました。このうち、オランダ島会場では宝探しやジャンケン大会などが行われたほか、ジャンボ鉄板で作る海鮮焼きそばが無料で振る舞われ、訪れた人たちは無人島で食べる焼きそばの味に舌鼓を打っていました。

山田中地区 自主防災会 地震体験と津波防災講演会 災害に対する知識を深める

7月8日、山田中地区自主防災会（東海林博会長）と町などが共催する地震体験と津波防災講演会が行われました。町中央公民館前に設けられた特設会場には地域住民160人が来場。防災グッズの展示や津波ビデオの上映、山田消防署職員による心肺蘇生法の講習、町消防団第7分団による消火器の使い方の指導などが行われました。また会場には地震体験車「しんちゃん号」も登場し、参加者は阪神淡路大震災や関東大震災の揺れを体験。地震の恐さを実感していました。続いて町中央コミュニティセンターに会場を移し、津波研究家の上飯坂哲さん（釜石市・69）による津波防災講演会が行われ、来場した皆さんは津波などの災害に対する知識を深めました。



地震体験車で関東大震災の揺れを実感する参加者/上飯坂哲さんによる講演の様子（丸写真）



第8代山田町消防団団長に就任した
菊地 民雄さん（田の浜・70歳）

町民の安全に力尽くしたい

田の浜の菊地民雄さんが、7月1日付で山田町消防団団長に就任しました。

7月2日に辞令交付式が町長室で行われ、沼崎喜一町長から菊地さんに辞令書が手渡されました。

菊地さんが消防団に入団したのは昭和30年。屯所が自宅の目の前だったこともあり、団員の誘いを受けて第2分団に入りました。その後班長、副分団長、分団長を歴任。平成6年からは本部副団長として団長を支える役を果たすなど、52年にわたり町の消防活動に力を注いできました。

「災害はいつ、どこで起きるか分からないものです。仕事をしていたとしても風が吹くと火災が起きないか心配になり、雨が強くなると水害が起きないか気になって仕方がありませんね」とどんなときでも消防人の心を忘れない菊地さん。また、消防の各種研修会にも積極的に参加し、専門的な知識を深めるなど地道な努力も怠りません。

第54回県中学総合体育大会 山田中選手の活躍光る

第54回県中学校総合体育大会が7月14日から16日まで行われ、山田中選手の活躍が光りました。

県営武道館相撲場で行われた相撲競技は個人3年の部で荒川平君が優勝。中総体での3連覇を達成しました。

また、団体総合の部では準優勝、1年生団体の部と2年生団体の部でそれぞれ3位、個人1年の部でも小林秀人君が3位に入賞しています。

なお、荒川君は全国大会代表決定戦でも優勝しましたが、決勝戦で負傷するアクシデントに見舞われ、全国大会への参加は見送られています。

陸上競技は盛岡市総合運動公園で行われ、2・3年1500mの部に沼崎瑞希君(3年)が出場。4分22秒12の好記録で2位に入賞しました。

柔道競技は県営武道館で行われ、女子団体の部決勝で山田中は陸前高田一中と



相撲で3連覇を達成した荒川平君



陸上で2位に入賞した沼崎瑞希君

対戦。惜しくも敗れ、準優勝に輝きました。また、個人戦では五十嵐悠真君(3年)、柏谷麻実さん(同)、福士実紀さん(同)、中村洸君(2年)、田畑有望さん(同)、柏谷菜那さん(同)が3位に入賞しています。

剣道競技は二戸市で行われ、山田中男子は団体の部準決勝で花巻北中に敗れ、3位入賞となりました。

◆団体出場選手 相撲団体：荒川平(3年)、佐々木康之(同)、佐々木唯(2年) 柔道女子：上林知瑛子(3年)、柏谷麻実(同)、福士実紀(同) 剣道男子：西館知央(3年)、佐々木崇博(同)、五十嵐大起(同)、関俊汰郎(同)、佐々木竣哉(2年) 荒川君に栄光賞贈られる

昨年の東北総合体育大会・相撲競技で優勝した荒川平君に、県中学校体育連盟から栄光賞が贈られました。



柔道で準優勝した女子団体出場者の皆さん

第58回県民体育大会

優勝おめでとう

相撲競技で2連覇果たす



本年度から市の部と町村の部を統合して実施された相撲競技で本町チームが優勝しました。大会は7月9日に県営武道館で行われ、団体の部には14チームが出場しました。試合では本町チームは圧倒的な強さを見せ付け、予選から一度も黒星を付けることなく決勝戦まで進出。決

勝では八幡平市Aと対戦し、惜しくも1敗を喫してしまいましたが2対1で勝利を収め、昨年の町村の部優勝に続いて、堂々の2連覇を達成しました。

また、少年の部個人戦・100kg超級では、山田高2年の堀合康介君が準優勝に輝いています。

空手とボートで4人が頂点に



空手競技で優勝した岡田章典さん（右写真）と横田阜也華さん

7月9日に宮古市総合体育館で行われた空手道競技で、岡田章典さん（大沢・24）と横田阜也華さん（山田高3年）が優勝しました。成年男子個人組手・中量級には18人が出場。岡田さんは決勝戦で今出良充選手（釜石市）を下し、頂点に輝きました。少年女子個人形の部には16人が出場し横田さんは決勝で山田未来選手（釜石工）と対戦。勝利を収め、見事優

7月6日から行われたボート競技では、上野祐太君（山田高3年）と阿部友代さん（同2年）が優勝しました。大会は御所湖レガッタコース（盛岡市）で行われ、上野君は岩手県選抜チームの一員として舵手付きクオドルプルに出場。2位に半艇差をつけてトップでゴールしました。また、阿部さんはシングルスカルに出場し、2位に8秒の大差をつけてゴール。見事優勝に輝きました。



ボート競技で優勝した上野祐太君（右写真）と阿部友代さん

町長室から

思いがけない7月の台風が、楽しみにしていたイベントを台無しにしてしまいました。三陸山田オランダ島まつり&ビーチフェスタが先月14・15日に開催されましたが、今年は航空自衛隊山田分屯基地創立50周年記念事業と日程を合わせて、多彩な行事を計画していたところでした。特に松島基地所属のアクロバットチーム「ブルーインパルス」の山田湾上空での展示飛行は全国的にも大きな話題を集め、山田町商工会には多くの問い合わせがあったという事です。岩手県では初めて、しかも、海の上での飛行は珍しいとあつて期待を集めたものと思います。反響の大ききから、主催者は来客が数万人に達する可能性もあるとみて、駐車場の設営やシャトルバスの運行なども計画して万全を期していました。しかし、残念ながらそのほかの機種の飛行も含めすべて中止となりました。

山田町長 沼崎 喜一



まちで出会ったかわいい笑顔

広報クイズ 242

三つの中から正しいものを選んで、応募してね。

- 平成18年度にポイ捨てや不法投棄などで回収されたごみの量は？
 ①3.0トン ②4.0トン ③5.0トン
- 7月8日に東京で開かれた「ふる里山田同郷の会」の参加者数は？
 ①60人 ②160人 ③610人
- 7月8日開催の地震体験と津波防災講演会に登場した地震体験車の名称は？
 ①じしんたいけん号
 ②しんくん号
 ③しんちゃん号
- 今号の「1歳になりました」に登場している赤ちゃん9人のうち、男の子は何人？
 ①5人 ②6人 ③7人

【応募方法】 はがきに①クイズの答え②住所③氏名④年齢を明記の上、ご応募ください。全問正解者の中から抽選で10人に500円の図書カードをプレゼント。応募は一人1通です。

【応募先】 〒028-1392（住所記載不要）山田町役場広報クイズ係

【締め切り】 8月20日（当日消印有効）

★前回の正解は①-C、②-A、③-C、④-Bでした。応募者数は38人で35人が正解。抽選の結果次の10人が当せんしました。山田=熊谷千恵子(42) 北浜町=佐藤博子(?) 長崎=堀合裕美香(11)、佐々木悠羽(8) 飯岡=中村裕香里(?) 田の浜=清水真菜(9) 大浦=門陽子(16) 織笠=中村茜(16) 大沢=鈴木幸子(?) 神奈川県相模原市=穂積佳卓(11) 〈敬称略〉

自衛官の採用試験 9月に実施します

▷職種と応募資格
 ・一般曹候補生…18歳以上27歳未満の男子・女子
 ・航空学生…18歳以上21歳未満の男子・女子（高校卒業以上または卒業見込みの人）
 ・2等陸・海・空士…18歳以上27歳未満の女子（男子は年間を通じて募集しています）

▷試験日 9月17日から25日までの間の1日か2日（職種により異なります）

▷試験会場 申し込み受け付け時にお知らせします。

▷受付期間 8月1日～9月7日

▷申込書の請求先・問い合わせ 自衛隊宮古地域事務所（☎63-3881）へどうぞ。

各種相談あります お気軽にご相談を

◎特設人権相談
 ▷日時 8月22日(水) 午前10時～午後4時
 ▷場所 町中央コミュニティセンター
 ▷相談内容 親子関係、夫婦関係、名誉、信用、差別、いじめなど人権に関する相談
 ▷相談員 人権擁護委員

◎行政相談
 ▷日時 8月23日(木) 午前10時～正午
 ▷場所 町中央コミュニティセンター
 ▷相談内容 国や県、市町村の仕事で納得できないことなど行政全般の相談
 ▷相談員 行政相談委員

◆問い合わせ 役場住民生活課 住民相談担当（内線128）へ。

8月の町長面談

▷日時 8月20日(月) 午前10時～正午
 ▷場所 役場4階特別応接室
 ※面談希望の方は役場総務課 内線413へご連絡ください。

下水道公社で排水設備技術者の試験

財団法人岩手県下水道公社では、排水設備責任技術者試験を実施します。

▷受験資格 下水道に関する技術上の実務経験が1年以上ある高校卒業以上の人 ・土木工事の実務経験が5年以上ある人

▷試験日時 11月4日(日) 午後1時～4時40分

▷試験会場 岩手産業文化センター・アピオ（滝沢村）

▷受験料 3,000円

▷申込期限 8月31日

▷申込先・問い合わせ 役場地域整備課下水道庶務担当（内線212）へどうぞ。

アマチュア無線の資格を取得しよう

財団法人日本アマチュア無線振興協会では、第4級アマチュア無線技士養成課程講習会を開催します。

▷日時 9月2日(日) 午前8時20分～午後4時20分、9月9日(日) 午前8時40分～午後4時50分〔全2日〕

▷場所 黒森ふれあい館（宮古市山口字田の神前133-7）

▷受講料 22,750円

▷定員 60人（定員になり次第締め切ります）

▷申込期限 8月26日

▷申込先・問い合わせ 佐藤無線（☎62-1856）へどうぞ。

特別弔慰金の請求手続きはお早めに

戦没者などのご遺族に支給される特別弔慰金の請求期限は、平成20年3月31日までとなっています。まだ請求手続きを済ませていない方は、お早めに請求手続きを行ってください。

▷手続き先・問い合わせ 役場保健福祉課厚生援護担当（内線133）へどうぞ。

都市計画審議会の委員を募集します

町では、都市計画に関し住民の立場から意見を述べる都市計画審議会委員を募集します。

▷応募資格 町内に住所がある20歳以上の人で、山田町の都市計画に関心のある人

※公務員、町議会議員、本町の他の審議会委員になっている人は除きます。

▷募集人数 2人

▷委員の職務 山田町の都市計画事業に関する審議

▷審議会の開催 通常、平日に開催（審議議案ある都度）

▷任期 9月1日から2年間

▷募集期間 8月10日～24日

▷応募方法 役場地域整備課に備え付けてある応募用紙に必要事項を記入し、提出してください。

▷応募先・問い合わせ 役場地域整備課計画補償担当（内線255）へどうぞ。

大雨・地震災害の義援金を受け付け

日本赤十字社では、熊本県大雨災害と新潟県中越沖地震災害の義援金を受け付けています。皆さんのご協力をお願いします。

◎熊本県大雨災害義援金
 ▷郵便振替口座
 ・口座番号 「01900-0-99」
 ・口座名義 日本赤十字社熊本県支部
 ▷受付期間 7月11日～8月10日（期間中は振替手数料が無料となります）

◎新潟県中越沖地震災害義援金
 ▷郵便振替口座
 ・口座番号 「00510-5-26」
 ・口座名義 日本赤十字社新潟県支部
 ▷受付期間 7月17日～来年1月16日（期間中は振替手数料が無料となります）

◆問い合わせ 日本赤十字社県支部山田町分区分（役場保健福祉課内・内線132）へどうぞ。

フリーマーケット 皆さんのご来場を

家庭で不用になった生活用品などの再利用の促進を目的に、各団体が主催するフリーマーケットが開催されます。お気軽にお越しください。

◎花まりん主催
 ▷日時 8月5日(日) 午前10時～午後3時
 ▷場所 花まりん(船越公園内)
 ※出店希望の方は8月4日までに申し込みください。
 ・区画 1区画2～3区画四方
 ・出店料 無料
 ▷申込先・問い合わせ 花まりん(福館☎090-5232-3873)へどうぞ。

◎宮古地区広域行政組合主催
 ▷日時 8月26日(日) 午前9時～正午
 ▷場所 みやこ広域リサイクルセンター(宮古市小山田)
 ※出店希望の方は8月20日までに申し込みください。
 ・区画 1区画2.5区画×2.5区画
 ・出店料 無料
 ▷申込先・問い合わせ みやこ広域リサイクルセンター(☎63-7753)へどうぞ。

通貨・証券などを引き揚げ者に返還

税関では戦後、海外から引き揚げてこられた方々からお預かりしている未返還の保管証券類をお返ししています。返還の請求は本人だけでなく、家族の方でも構いません。心当たりの方は最寄りの税関までお問い合わせください。

▷保管証券類
 ・海外から引き揚げられてこられた方々が上陸地の税関・海運局に預けた通貨・証券
 ・帰国前に樺太、満州にあった在外公館、日本人自治会に預けられた通貨・証券などのうち日本に返還されたもの

▷問い合わせ 宮古税関支署(☎62-6559)へどうぞ。

町の期限付臨時職員を一般公募

町では、期限付臨時職員を募集します。選考方法は書類審査(履歴書)と面接です。

▷職種 一般事務補助
 ▷募集人数 1人
 ▷応募資格 町内に住所があり、パソコンの操作ができる人
 ▷賃金 日額5,400円
 ▷勤務場所 企画財政課
 ▷任用期間 9月1日～12月31日
 ※必要がある場合には、最大8カ月まで期間が更新されます。
 ▷申し込み方法 役場住民生活課または各支所に備え付けの履歴書に必要事項を記入し、総務課へ提出してください。
 ▷申込期限 8月13日
 ▷面接日 8月24日
 ▷問い合わせ 役場企画財政課 国土調査担当（内線436）へ。

戦没者を追悼し 恒久平和誓おう

◎山田町戦没者追悼式を開催
 山田町戦没者遺族連合会と町では、戦没者を追悼し恒久平和を誓うため、戦没者追悼式を開催します。慰霊を希望する方は、ご参列ください。

▷日時 8月18日(土) 午後1時半～
 ▷場所 町中央公民館大ホール
 ▷式典の方式 無宗教、献花方式

◎8月15日正午にサイレン吹鳴
 先の大戦における全戦没者に対し、国を挙げて追悼の意を表わすとともに平和を祈念するため、8月15日の「戦没者を追悼し平和を祈念する日」(昭和57年4月13日閣議決定)に、政府主催の全国戦没者追悼式が日本武道館で開催されます。正午の黙とうに合わせ本町でもサイレンを吹鳴しますので、町民一人一人がそれぞれのご家庭、職場などで黙とうを捧げられますようご協力をお願いします。

◆問い合わせ 役場保健福祉課 地域福祉担当（内線133）へ。

交通事故非常事態宣言を発令

山田町内の交通死亡事故の続発を受け、山田町交通安全対策運動協議会（会長・沼崎喜一町長）では、7月25日に交通事故非常事態宣言を発令しました。発令期間は8月3日までの10日間です。町内では今年に入り、3件の死亡事故が発生。特に7月には14日と23日に車両単独事故が相次いで発生し、2人が犠牲になっています。

ドライバーは、▶運転に疲れたら一休みする▶無理な追い越しはしない▶飲酒運転は絶対にしない——などを心掛け、交通安全に努めましょう。

◆問い合わせ 山田町交通安全対策運動協議会事務局（役場住民生活課内・内線128）へどうぞ。

救急座談会を開催します

山田消防署では、8月から10月にかけて各自治会を訪問し、救急に関することをお話しする「救急座談会」を開催します。どなたでも参加できますので、お気軽にお越しください。8月の日程は次のとおりです。

◆日程 (8月)		
期日	時間	会場
18日(土)	午前9時～11時	荒川農業構造改善センター
	午後1時～3時	田子の木生活改善センター
19日(日)	午前9時～11時	農村婦人の家
	午後1時～3時	大浦漁村センター
25日(土)	午前9時～11時	上豊間根青年会館
	午後1時～3時	ふるさとセンター
26日(日)	午前9時～11時	豊間根公民館
	〃	島田活動センター
	午後1時～3時	大沢川向集落センター
〃	〃	猿神農業担い手センター

◆内容 救急車の利用法、応急手当の必要性、消防署からのお知らせなど
 ◆問い合わせ 山田消防署(☎82-3139)へどうぞ。

胃腸病検診、肝・胆・腎検診

胃腸病検診と肝臓・胆のう・腎臓検診が実施されます。まだ申し込みをしていない方でも受診できますので、希望する方は直接会場へお越しください。

◆日程 (8月)		
対象地区	期日	会場
船越	19日～21日	船越公民館
田の浜	22日、23日	船越漁村センター
山田	24日、25日、27日～31日	保健センター

◆時間 午前6時半～8時
 ◆対象 40歳以上の人(昭和42年4月2日以前に生まれた人)
 ◆検診料 胃腸病検診…1,500円
 肝臓・胆のう・腎臓検診…1,300円

◆注意事項 ▶検診前日の夜8時から当日の検診終了まで飲食物(アルコール類を含む)はとらないでください▶検診前日の就寝時まで水、お茶は飲んでも構いません▶普段から服用している薬はお飲みください▶当日は検診終了までたばこは吸わないでください▶当日はできるだけ用便を済ませてからお越しください。

◆問い合わせ 役場保健福祉課健康管理担当（内線161）へどうぞ。

おめでとう・おくやみ



6月届け出分（敬称略）
〔出生〕（ ）は保護者と性別
 ▷山田 箱石類（渉・男）、横田琉翔（秀一・男）、一條真聖（学・男）、眞田悠史（将文・男）、佐藤稟暖（匡尚・女）
 ▷船越 湊大耀（健治・男）
 ▷田の浜 荒川芽衣（一正・女）
 ▷豊間根 長谷川光希（真・男）
 ▷荒川 瀬川結唯（宏昭・男）

〔結婚した二人〕（ ）は住所
 木村響（豊間根）・中嶋郁江（宮古市）
 岡市則光（大浦）・釜石光子（大浦）

〔死亡〕（ ）は年齢
 ▷山田 中澤千代（84）、奥堂ナミ（90）、奥部誠悦（64）、武藤利光（61）、佐藤アサ（88）、梅木善雄（56）
 ▷船越 中山リエ（87）、福館義夫（72）、前川有功（71）
 ▷田の浜 倉堀富男（80）、澤木兼四郎（86）、山崎一（83）
 ▷大浦 山崎和衛（58）
 ▷織笠 蛇石平十郎（89）
 ▷石峠 豊間根昇進（21）

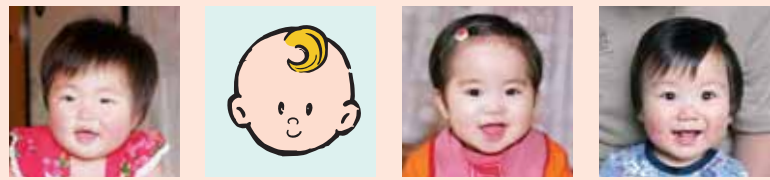
町民のうごき

（6月1日～30日）

▷出生……9人	▷転入……31人
▷死亡……17人	▷転出……42人

▷人口…20,145人（今月減 19人）
 男…9,683人 女…10,462人
 ▷世帯数……7,232世帯

ピンボケ
 ◆山田分屯基地創立50周年記念行事の取材で、初めて十二神山に登りました。台風が接近中で視界が悪く、背景はみんな真っ白に。景色が良きそうな場所だっただけに残念でした。**和**
 ◆悪天候のため延期されていた花火大会が13日に開催されました。当日は大会を企画した商工会青年部の皆さんと多くの町民の願いが天に届き、きつと夜空に大輪の花が咲くことでしょう。**幸**



佐々木瑞恵（大浦・榮光・女） 篠澤千乃（織笠・貴博・女） 沼崎心光（飯岡・俊介・男）



堀合一真（山田・徳康・男）



館本祥太（飯岡・勝・男）

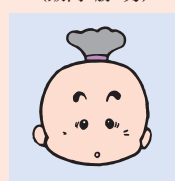
8月生まれ
一歳になりました
 赤ちゃん紹介



佐々木愛世（長崎・紀幸・男）



※敬称略・（ ）内は地区名、保護者、性別です。



野田来未（田の浜・義光・女）



大川涼介（大沢・修一・男）



千代川滉生（大沢・清照・男）

花火大会を開催

山田町商工会青年部では、悪天候のため延期していた花火大会を次のとおり開催します。皆さんお誘い合わせの上、ぜひご観覧ください。

とき 8月13日(月) 午後8時～
ところ 山田漁港（防波堤より打ち上げ）
 ◆問い合わせ 山田町商工会 ☎82-2515 へどうぞ。

花火は楽しく安全に

夏の風物詩である花火は、間違った扱い方をすると、やけどや火事などの思わぬ事故につながります。花火をするときには▶風の強い日は避ける▶注意書を必ず読む▶燃えやすいものがない場所を選ぶ▶水バケツを用意する▶子供だけで遊ばない——などの注意事項をよく守って楽しく遊ばしましょう。
 ◆問い合わせ 山田消防署 ☎82-3139 へどうぞ。

お祭りポスターに投票を

山田の魅力発信実行委員会では、今年の山田祭の「ポスター投票」を行っています。皆さんの投票で今年の山田祭のポスターが決定します。投票くださった方々に抽選で、素敵なプレゼントも用意していますので、ぜひご投票ください。

◆投票期間 8月8日(水) 午後5時まで
 ◆投票場所 役場1階町民ホール
 ◆問い合わせ 山田の魅力発信実行委員会事務局（山田町商工会内 ☎82-2515）へどうぞ。